

市民・にぎわいスポーツ文化・消防委員会記録  
【 速 報 版 】

令和8年4月23日開会

# 速報版

- ・この会議録は録音を文字起こしした初稿のため、誤字脱字がある場合があります。
- ・正式な会議録が作成されるまでの暫定的なもののため、今後修正されることがあります。
- ・正式な会議録が掲載された時点で速報版は削除されます。

横 浜 市 会

開会時刻 午前10時00分

◎ 開会宣告

- 竹内康洋委員長 これより委員会を開会いたします。  
欠席委員は、瀬之間委員です。

◎ 異動職員紹介（部長職以上）

- 竹内康洋委員長 消防局関係に入ります。  
議題に入ります前に、4月1日付で職員の異動がありましたので、佐々木局長より異動職員の紹介がございます。
- 佐々木消防局長 去る4月1日付で異動のありました部長級以上の職員を御紹介いたします。  
(職員紹介)

◎ 附属機関の開催状況について

- 竹内康洋委員長 それでは、議題に入ります。  
なお、当局からの発言に際しては、着座のままで結構です。  
附属機関の開催状況について議題に供します。  
当局の報告を求めます。
- 佐々木消防局長 附属機関の開催状況について御報告いたします。  
1ページを御覧ください。  
令和7年4月18日から令和8年4月22日までの附属機関の開催状況ですが、審議案件がなかったため、開催の実績はございません。  
なお、この委員会は、下段に記載のとおり、横浜市の救急業務の充実に関すること、その他委員会において調査・検討が必要と認められる事項について、調査及び審議を行うこととしています。  
令和7年度は、令和6年度に本委員会からいただいた提言に基づき、傷病者情報共有システムの構築を進めました。  
以上で報告を終わります。
- 竹内康洋委員長 報告は終わりましたので、質疑等に入ります。  
(発言する者なし)
- 竹内康洋委員長 特に御発言もないようですので、本件についてはこの程度にとどめます。

◎ 局長挨拶

- 竹内康洋委員長 以上で消防関係の議題は終了いたしました。本日が本構成による最終の委員会になるうかと思われますので、この際、佐々木局長より御挨拶がございます。
- 佐々木消防局長 消防局を代表いたしまして、一言御挨拶を申し上げます。  
竹内委員長、山田副委員長、中山副委員長をはじめ、各委員の皆様方におかれましては、この1年間、横浜市火災予防条例の一部改正や、広域防災拠点における現地指令施設の整備など、当局の事業につきまして

熱心な御審査と温かい御指導、御助言を賜り、誠にありがとうございました。厚く御礼申し上げます。

今後も、各委員の皆様方からいただきました貴重な御意見を踏まえ、職員一同、各種施策の推進に全力を尽くしてまいります。

甚だ簡単ではございますが、私からのお礼の御挨拶といたします。ありがとうございました。

- 竹内康洋委員長 佐々木局長、ありがとうございました。

---

◇

◎ 当局代表挨拶

- 竹内康洋委員長 次に、当局を代表して平原副市長より御挨拶がございます。

- 平原副市長 当局を代表いたしまして、一言お礼の御挨拶を申し上げます。

竹内委員長、山田副委員長、中山副委員長をはじめ、委員の皆様方におかれましては、この1年間、消防局が所管する各種施策事業につきまして熱心に御審査をいただき、誠にありがとうございました。委員の皆様方の貴重な御意見、御助言をいただきながら、消防体制や救急救命体制の充実、強化を着実に進めることができたと考えております。

今後も引き続き、「安全・安心を実感できる都市ヨコハマ」の実現を目指してまいります。委員の皆様方におかれましては、これからもなお一層の御指導、御鞭撻を改めてお願い申し上げまして、私からのお礼の御挨拶といたします。1年間、誠にありがとうございました。

- 竹内康洋委員長 ありがとうございました。

以上で消防局関係の議題は終了いたしました。

次に、市民局関係に入ります。

当局参集の間、休憩をいたします。

休憩時刻 午前10時04分

(当局交代)

---

再開時刻 午前10時05分

- 竹内康洋委員長 それでは、委員会を再開いたします。

---

◎ 局長挨拶及び異動職員紹介（部長職以上）

- 竹内康洋委員長 市民局関係に入ります。

議題に入ります前に、4月1日付で職員の異動がありましたので、熊坂局長より挨拶及び異動職員の紹介がございます。

- 熊坂市民局長 このたび市民局長に着任しました熊坂でございます。よろしくお願いいたします。

それでは、4月1日付で異動のありました職員を紹介いたします。

(職員紹介)

---

◎ 附属機関の開催状況について

- 竹内康洋委員長 それでは、議題に入ります。

なお、当局からの発言に際しては、着座のままで結構です。

附属機関の開催状況についてを議題に供します。

当局の報告を求めます。

○ 熊坂市民局長 附属機関の開催状況について御報告いたします。

配付資料、附属機関の開催状況報告書を御覧ください。

令和7年4月18日から令和8年4月22日までの期間の開催状況につきまして、御報告いたします。

1、附属機関の開催実績があるものについてですが、1、横浜市情報公開・個人情報保護審査会につきましては、開示決定等に係る審査請求及び情報公開に関する事項について、実施機関の諮問に応じて調査審議します。令和7年4月22日から、ページ数が多くて申し訳ございませんが、7ページの令和8年4月2日までの間に65回開催され、審査請求事件等についての調査審議を行い、143件の答申をまとめました。

8ページを御覧ください。

2、個人情報保護審査会につきましては、個人情報保護条例に基づき、実施機関の保有する個人情報の取扱いについて審議します。令和7年5月28日から、9ページ上段記載の令和8年3月18日までの間に7回開催され、特定個人情報保護評価における第三者点検について6件の審議を行うとともに、主に個人情報保護条例の改正等について個別報告を行いました。

3、横浜市いじめ問題調査委員会につきましては、市長の諮問に応じて教育委員会が行ったいじめ重大事態の調査結果について調査審議し、答申または意見具申を行います。令和7年6月10日から10月24日までの間に3回開催され、横浜市いじめ問題専門委員会が実施したいじめ重体事態案件の調査結果に対する再調査の必要性について審議するため、専門委員会の調査報告や、当該生徒、保護者側からの所見の内容、保護者へのヒアリング結果等を踏まえ、議論を行いました。審査の結果として、再調査の必要は認められないという意見具申を市長に提出しました。

4、横浜市男女共同参画審議会につきましては、行動計画その他男女共同参画の推進に関する重要事項について調査審議します。

令和7年4月30日から、10ページに記載の令和8年2月18日までの間に6回開催され、第5次横浜市男女共同参画行動計画の振り返り及び第6次行動計画の方向性、横浜市男女共同参画貢献表彰の被表彰者について審議し、答申をまとめました。

また、よこはまグッドバランス企業認定について、認定委員会において審査を行うとともに、横浜市男女共同参画推進条例第10条に基づく申出部会を設置し、申出事案に係る本市の対応方針について審議を行いました。

11ページを御覧ください。

5、ヨコハマ国際まちづくり推進委員会につきましては、国際性豊かなまちづくりの推進に関する事業の方針、その他当該事業の推進に関し、必要な事項について審議します。令和7年6月10日から令和8年3月10日までの間に5回開催され、本市の国際事業全般について報告を行うとともに、多文化共生の取組や、国際事業に関する市民意識調査結果の活用方法について審議を行いました。

また、横浜市世界を目指す若者応援事業選考等部会においては、選考方法等について審議を行いました。

12ページを御覧ください。

2、指定管理者選定評価委員会等の開催実績があるものについてですが、各区において開催された地区センター・公会堂等の指定管理者選定委員会については、14ページまでに記載しております。それぞれ当該区

に所在する施設の指定候補者の選定等について審議を行いました。

15ページを御覧ください。

横浜市庁舎駐車場指定管理者選定評価委員会につきましては、令和7年4月24日から令和8年3月30日までの間に4回開催され、指定管理者の業務評価を行い、評価報告書を作成するとともに、指定管理者を公募するための公募要項等の審議を行い、指定候補者を選定しました。

次に、3、附属機関の開催実績のないもの及び4、指定管理者選定評価委員会等の開催実績のないものは、記載のとおりとなります。未開催理由は、審議案件がなかったためです。

御説明は以上となります。よろしくお願いたします。

- 竹内康洋委員長 報告が終わりましたので、質疑等に入ります。  
(発言する者なし)
- 竹内康洋委員長 特に御発言もないようですので、本件についてはこの程度にとどめます。



### ◎ 局長挨拶

- 竹内康洋委員長 以上で市民局関係の議題は終了いたしました。先ほど申し上げましたように、本日が本構成による最終の委員会になろうかと思われますので、この際、熊坂局長より御挨拶がございます。
- 熊坂市民局長 今年度の最終委員会に当たり、市民局を代表して一言御挨拶申し上げます。

竹内委員長、山田副委員長、中山副委員長をはじめ、委員の皆様方におかれましては、この1年間、委員会の審査において貴重な御意見、御助言をいただくとともに、局職員に対しましては、御挨拶、激励のお言葉を頂戴いたしました。厚く御礼申し上げます。

市民局では、平和と人権の尊重を基調として、市民の皆様によりよい行政サービスの提供、市民利用施設の整備、地域防犯力の向上、自治会・町内会を始めとする地域コミュニティーの活性化などに取り組んでおります。

昨年度は、市民サービスの向上と効率的な行政運営の両立を目指す持続可能な区役所の実現に向けた取組の方向性を整理するとともに、防犯条例の制定や新たな防犯計画の策定に向けました素案を公表し、今日的な課題への対応を進めてまいりました。

また、ボランティアの情報サイトでございます「よこむすび」の開設などによる地域活動への参加促進や、お悔やみ窓口の全区展開といった市民の皆様への利便性向上等にも取り組みました。

この1年間、乗り切ることができましたのは、委員の皆様方の御支援のたまものと考えております。今後とも、委員の皆様方におかれましては、より一層の御指導、御支援をいただきますよう、よろしくお願いたします。1年間、本当にどうもありがとうございました。

- 竹内康洋委員長 ありがとうございました。

以上で、市民局関係の議題は終了いたしましたので、次に、にぎわいスポーツ文化局関係に入ります。

当局参集の間、休憩をいたします。

休憩時刻 午前10時14分

(当 局 交 代)



再開時刻 午前10時15分

- 竹内康洋委員長 それでは、委員会を再開いたします。

◇

◎ 異動職員紹介（部長職以上）

- 竹内康洋委員長 にぎわいスポーツ文化局関係に入ります。  
議題に入ります前に、4月1日付で職員の異動がありましたので、足立局長より異動職員の紹介がございます。
- 足立にぎわいスポーツ文化局長 にぎわいスポーツ文化局です。どうぞよろしくお願いいたします。  
4月1日で異動のありました職員を紹介いたします。  
(職員紹介)

◇

◎ 附属機関の開催状況について

- 竹内康洋委員長 それでは、議題に入ります。  
なお、当局からの発言に際しては、着座のままで結構です。  
初めに、附属機関の開催状況についてを議題に供します。  
当局の報告を求めます。
- 足立にぎわいスポーツ文化局長 令和7年4月18日から令和8年4月22日までの附属機関の開催状況につきまして、資料により御説明いたします。
  - 1、附属機関です。  
表中の1、横浜市スポーツ推進審議会は、令和7年12月23日から令和8年3月23日までに3回開催し、審議等の概要としましては、枠内下段にありますとおり、スポーツ推進計画の達成状況や諸課題等について審議を行いました。
  - 2、横浜文化賞選考委員会は、令和7年7月30日に開催し、横浜文化賞及び横浜文化芸術奨励賞の受賞者を選考いたしました。
  - 3、横浜市美術資料収集審査委員会は、令和7年11月12日に開催し、美術資料収集候補作品の審査を行いました。  
2ページを御覧ください。
  - 4、横浜市創造界限形成推進委員会は、令和7年5月30日から令和8年3月23日までに4回開催し、創造界限拠点の活動に係る事業評価及び事業計画等に係る審議を行い、創造界限拠点運営事業者の公募に係る審議・報告を行いました。  
3ページを御覧ください。
  - 2、指定管理者選定評価委員会等のうち開催実績のあるものですが、表中の1、横浜市青葉区民文化センターから、4、横浜市大佛次郎記念館までの委員会は、指定管理者の業務についての外部評価を行いました。
  - 5、横浜市鶴見区民文化センターから、5ページ一番下の18、横浜市市民文化会館までの委員会は、令和8年度に指定候補者を選定するため、公募要項等の審議を行いました。  
6ページを御覧ください。
  - 19、市民ギャラリーから、7ページの25、横浜市芸能センターまでの委員会は、指定管理者の業務についての外部評価及び令和8年度に指定候補者を選定するため、公募要項等の審議を行いました。

8ページを御覧ください。

3、指定管理者選定評価委員会等のうち開催実績のないものですが、表中の1、横浜市鶴見スポーツセンターから、10ページ一番下の22、横浜市民ギャラリーあざみ野までの委員会は、選定等の審議案件がなかったため開催されませんでした。

御説明は以上です。どうぞよろしくお願ひいたします。

- 竹内康洋委員長 御報告が終わりましたので、質疑等に入ります。  
(発言する者なし)
- 竹内康洋委員長 特に御発言もないようですので、本件についてはこの程度にとどめます。

---

◇

◎ 横浜市文化基金への寄附受納について

- 竹内康洋委員長 次に、横浜市文化基金への寄附受納についてを議題に供します。  
当局の報告を求めます。
- 足立にぎわいスポーツ文化局長 横浜市文化基金への寄附受納につきまして、資料により御説明いたします。

1、横浜市文化基金への寄附受納ですが、令和7年4月1日から令和8年3月31日までの期間の合計金額は300万3500円です。

2、美術資料の寄贈受入れですが、寄贈を受けた点数は56点です。内訳は、日本画が14点、油彩その他の絵画が8点、以下御覧のとおりでございます。

2ページを御覧ください。

これらの美術資料の寄贈受入れは、横浜市美術資料収集方針に基づき、学識経験者で構成された附属機関である横浜市美術資料収集審査委員会の審査を経ていきます。また、これらの美術資料は、横浜美術館に収蔵されます。

なお、3ページ以降に、寄贈受入れ資料の一覧を添付しておりますので、後ほど御覧いただければと思います。

御説明は以上です。どうぞよろしくお願ひいたします。

- 竹内康洋委員長 報告が終わりましたので、質疑等に入ります。  
(発言する者なし)
- 竹内康洋委員長 特に御発言もないようですので、本件についてはこの程度にとどめます。

---

◇

◎ 局長挨拶

- 竹内康洋委員長 以上で、にぎわいスポーツ文化局関係の議題は終了いたしました。先ほど申し上げましたように、本日が本構成による最終の委員会になろうかと思われまますので、この際、足立局長より御挨拶がございます。

- 足立にぎわいスポーツ文化局長 にぎわいスポーツ文化局を代表して、一言御挨拶を申し上げます。

竹内委員長、山田副委員長、中山副委員長をはじめ、委員の皆様方におかれましては、この1年間、当局の様々な取組に対しまして御指導、御助言をいただき、厚く御礼申し上げます。

令和7年度は、大規模イベント等を契機とした回遊性向上、宿泊促進、観光・MICEの振興、スポーツ

環境の充実、文化芸術創造都市施策の推進を通じまして、まちのにぎわいや活力の創出を目指して取り組んでまいりました。

どの取組におきましても、地域の皆様、事業者の皆様にも多大な御協力をいただき、感謝の気持ちを抱くと同時に、地域活動に取り組む市民の皆様、このまちを訪れ、楽しんでいただけるたくさんの方々、そういった姿を目にしまして、改めて私たち、にぎわいスポーツ文化局が担う役割の大きさ、大切さを感じているところでございます。

この間、当局が抱える様々な課題につきまして、委員会で活発な御議論をいただき、御指導を賜りましたこと、改めて感謝申し上げます。

今年度は、3月より開催されます横浜GREEN×EXPOと連動しました都心臨海部のにぎわい創出を進めるとともに、「観光やスポーツ・文化により、にぎわい・活力のあるまち」をこれまで以上にしっかり実現していこうという気持ちで、局職員一丸となって取り組んでいきたいと考えております。1年間、誠にありがとうございました。

- 竹内康洋委員長    ありがとうございました。

---

◎ 当局代表挨拶

- 竹内康洋委員長    次に、当局を代表して、佐藤副市長より御挨拶がございます。

- 佐藤副市長    当局を代表いたしまして、一言御挨拶を申し上げます。

竹内委員長、山田副委員長、中山副委員長をはじめ、各委員の皆様方におかれましては、この1年間、市民局及びにぎわいスポーツ文化局、関連します各事業、議案等につきまして御熱心に審査をいただきまして、誠にありがとうございました。

令和7年度は、委員の皆様方からいただきました御指導、御助言を基に、市民局関連におきましては、行政サービスの持続性の確保や、多様化、複雑化する地域課題への対応等の観点から、区役所の将来像についての整理を進めてまいりました。引き続き、地域活動の担い手不足等の課題への対応や、新たな防犯計画の策定、こちらを進めるなど、しっかりと市民生活、また18区役所を支え、地域支援、区政支援等のさらなる充実に向けて取り組んでまいります。

また、にぎわいスポーツ文化局の関連では、観光・MICE、スポーツ、文化施設、こちらを一元的に取り組むことで、にぎわいの創出を図ってまいりました。市内経済の活性化につなげてきた、つなげられるように努力をしてまいりました。

今年度は、横浜GREEN×EXPOの開催を見据えまして、さらなるにぎわいづくりのほうを進めていければと考えております。

今後も、地域の皆様、事業者の皆様と連携いたしまして、市民の皆様の期待と信頼に応える市政の実現に向けて全力を尽くしてまいります。

委員の皆様方からは、今後とも引き続き御指導、御鞭撻を賜りますようお願いを申し上げまして、私からの御挨拶といたします。1年間、誠にありがとうございました。

- 竹内康洋委員長    ありがとうございました。

---

◎ 正副委員長代表挨拶

○ 竹内康洋委員長 それでは、正副委員長を代表いたしまして、私から一言御挨拶を申し上げます。

この1年間、まず委員の皆様には、多くの議案等につきまして熱心に御審査をいただき、誠にありがとうございました。

令和7年度の活動を振り返りますと、防犯のまちづくり推進の取組、横浜未来の文化ビジョンの策定に向けた検討、旧上瀬谷通信施設地区広域防災拠点における現地指令施設の整備など、委員の皆様から多くの御意見をいただくことができました。このような充実した委員会活動ができましたのも、山田、中山両副委員長をはじめ、委員の皆様の御熱心な御協力があったからこそと思っております。大変感謝申し上げます。

あわせて副市長をはじめ、当局の皆様方並びに報道の皆様方にも委員会運営に大変な御協力をいただきまして、厚く御礼を申し上げます。市民の皆様のため、よりよい市政の推進を目指して、ますます努力をしてみたいと思いますので、当局におかれましても、今後とも、より一層御尽力をお願いを申し上げます。

最後になりますが、日々御健闘いただいている当局の職員の皆様にも心より厚く御礼を申し上げまして、正副委員長を代表しての挨拶といたします。どうもありがとうございました。



◎ 閉会宣告

○ 竹内康洋委員長 以上で本日の議題は全て終了いたしましたので、委員会を閉会をいたします。

閉会時刻 午前10時26分

# 速報版